



森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 3月園だより

平成30年2月27日
園長 新井智子

〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.mina-to-ky.ed.jp/>

<わくわく発表会>

3歳児「大きなかぶ」



4歳児「おむすびころりん」



「ねことゆかいななかまたち」



言祝ぎの春

園長 新井智子

三寒四温、着実に春が訪れていることを感じるこの頃。先日、年少組と年中組のわくわく発表会が行われました。それぞれ一年間の成長の様子を、劇や歌、合奏を通して感じていただけたかと思えます。友達と同じ場で動物になりきって楽しそうに動く姿、ストーリーの展開がわかり、保護者に見せるために張り切る姿、当日だけではなく、それまでに経験してきたことが、垣間見えるひと時だったのではないのでしょうか。満足感いっぱいの子どもたちの表情は実に晴れやかでした。今、修了を前に年長児がこれまで行ってきた当番や園の仕事の引き継ぎが行われています。誕生会の司会を丁寧な手を添え説明している年長児。そのやりとりに成長と小学生になる自覚が見られます。

いよいよ弥生三月。年長児が春の森に見送られ、巣立つ時を迎えます。創造的な生活が営める自然豊かな環境の中で、同年齢の子どもたちと関わり、ものに関わり、事象を取り込み、たっぷりと遊びこんで、子ども社会を形成してきた三年間が修了します。巣立ちとは、言祝ぎ(ことほぎ)のときです。年中児や年少児にとっても喜びいっぱいの進級です。言祝ぎは転じて寿という文字になります。言祝ぎには、『おめでたい言葉を口にするとう幸せがやってくる』という意味があるそうです。「おめでとう」「大きくなったね」「嬉しいね」「小学校楽しみだね」と声に出してお祝いし、笑顔で喜びあう幸せいっぱいの春にしましょう。

一年間、保護者の皆様や地域の皆様には、暖かなご支援とお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

<今月の指導のねらい>

3歳児



- 自分なりの思いやイメージを言葉や動きで表しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- 友達と遊ぶ中で、「うれしい」「困った」などの様々な気持ちを味わったり、相手の気持ちに気付いたりするようになる。
- 園生活をする中で身支度や片づけなど、自分で出来ることが増えた喜びを感じ、進級を楽しみにする。

4歳児

- 進んで戸外に出て、春の訪れを感じながら、友達と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
- 友達と一緒に生活に必要なことに取り組み、自分たちの力とする喜びや充実感を味わう。
- 誕生会の司会やお別れ会の準備、当番の引き継ぎなどを通して、自分の成長を感じたり、進級への期待をもったりする。

5歳児

- 友達と互いに認め合い、心のつながりを感じながら、残り少ない園生活を十分に楽しむ。
- 幼稚園の思い出を振り返ったり、3・4歳児と触れ合ったりする中で自分の成長を感じる。
- 就学への期待を高め、自分の力を十分に発揮しながら、修了に向けての活動に意欲的に取り組む。